



春のゆり北 杏の花盛り

ゆり北

2000年4月15日
第190号
発行・光が丘パークタウン
ゆりの木北自治会
東京都板橋区赤塚新町
3-32-4-403
電話 03(3938)9181

第18回総会 特集号

安全で、快適な 助け合うまちづくり

二〇〇〇年度 活動方針・案

ゆりの木通り北住宅の人口は昨年十月現在で約二千二百人、小・中学生はおよそ三百人、六十五歳以上の高齢者は二百十五人（高齢者率は九・八％程度）。一世帯の人口も二・八人とやや減っており、赤塚新町小も一学年一クラスの学年ができて、少子・高齢化の傾向が現れてきています。景気動向もまだまだ不安定で、リストラによる失業も聞かれます。

ゆりの木北自治会では、こうした居住者の変化のなかで、引き続き『地域の安全、環境の維持、親睦の促進、居住性の向上など』に取り組めます。五項目の大きな目標とその具体的な内容は、別項の通りです。

①住民防災組織の確立と防災マニュアルの見直しをはかること

②ゴミの減量・資源化の促進をはかること

③三十三番地対策（中学校予定地）として、介護関連施設の誘致を、板橋区・都市基盤整備公団への働きかけを強化すること。

④賃貸住宅の計画修繕や補修の要望を、東京北住宅管理センターに行うこと、家賃の引下げや、軽減の施策を、全国自治協・二三区自治協と連携をもち、関係機関に要請する。

一、安全な

まちづくり

(1) 住民防災組織（自治会と管理組合で構成）を実践的な組織に位置付け、阪神・淡路大震災を機に作成した「ゆり北防災活動マニュアル」の見直しを行うとともに、その中核として防

災リーダー（板橋区の防災大学修了者）の育成、防災ボランティアの登録、災害対策備品の備蓄、防災訓練の実施を行い、板橋区や消防署などの防災機関との連携を進めます。

(2) 団地から痴漢事件や傷害事件の被害者を出さないよう、団地内の防犯活動として夜間・夏期・年末のパトロールや防犯

総会のご案内

二〇〇〇年度（平成十二年）光が丘ゆりの木北自治会の定期総会を、左記のとおり開催します。ご出席をお願いします。お仕事などでやむを得ず欠席される場合には、「委任状」を提出して下さい。

一、日時 四月二十三日（日）

午前十時より正午まで

二、会場 赤塚新町小学校・体育館

二〇〇〇年四月

光が丘ゆりの木北自治会

会長 吉柳 俊孝

二、きれいな

まちづくり

(1) 可燃ゴミ、不燃ゴミ、資源ごみ（紙・びん・缶）、粗大ごみの分別ルールの徹底で、ごみ置場の清潔を維持し、きれいなまちづくりを呼び掛けます。

(2) 資源ごみの集団回収（新聞・雑誌・雑紙・ダンボール・古布）を推進し、定着させるとともに、ペットボトル、トレイ、牛乳パックその他のリサイクルや不要品交換ボードなどによるリユースなど省資源・環境を守る取り組みも行います。

(3) 団地内・外の清掃活動として、「クリーンゆり北」を年二回を目途に継続します。

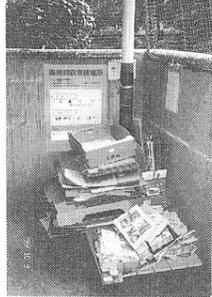
(4) ペットの飼育問題や野良猫対策を始めとし、生活環境に関わる諸問題について、住民の意見をもとに抜本策を検討します。

三、楽しい

まちづくり

(1) コミュニティづくりの柱として「ゆりの木夏まつり」「ゆり北文化展」を行い、団地の外とも交流をふかめます。

(2) 号棟の懇親や世代の交流をめざした事業として、花見会、



集団回収がはじまりました

2000年度 一般会計予算(案)

科目	予算額	前年度予算	比較増	△減	説明
1 会費	2,160,000	2,232,000	△72,000		@300×12×600
2 区委託料助成金	730,000	354,000	376,000		区委託料 140,000 (掲示板管理・チラシ配布等) 集団回収奨励金 500,000 (古紙回収) 防災助成金 60,000 (訓練奨励費含む) 青健助成金 30,000 (夏期事業)
3 雑収入	20,000	20,000	0		
4 預金利息	0	0	0		
5 特別会計繰入金	0	0	0		
6 前年度繰越金	765,070	626,146	138,924		
合計	3,675,070	3,232,146	442,924		

科目	予算額	前年度予算	比較増	△減	説明
1 総会費	150,000	245,000	△95,000		総会議案 100,000 懇親会 他 50,000
2 事務費	480,000	380,000	100,000		コピーリース 260,000 集会所使用料 40,000 通信費 20,000 事務用品他 100,000 号棟懇談会等会議 60,000
3 渉外費	300,000	300,000	0		町連本部・支部 70,000 自治協 73,000 防火協会 16,000 清掃協力会 6,000 社会福祉協議会 10,000 光が丘連絡協 15,000 祝金・会費 110,000
4 事業費	620,000	580,000	40,000		夏まつり分担金 400,000 お楽しみ券 200,000 赤塚新町小関係 20,000
5 住宅対策活動費	60,000	100,000	△40,000		家賃運動 30,000 修繕問題他 30,000
6 文化活動費	380,000	300,000	80,000		文化展 100,000 ふるさと交流 150,000 お花見 40,000 キャンプ 25,000 ラジオ体操 25,000 青健事業他 40,000
7 福祉活動費	290,000	220,000	70,000		歳末たすけあい 20,000 日赤社資 10,000 敬老事業 170,000 福祉事業 50,000 弔慰金 40,000
8 生活環境活動費	150,000	120,000	30,000		リサイクル 30,000 ゆりの木会援助 40,000 クリーンゆり北 80,000
9 防災防犯活動費	170,000	170,000	0		防災資材 80,000 防災訓練 40,000 防犯活動 50,000
10 広報費	700,000	700,000	0		会報発行 650,000 編集経費 50,000
11 備品費	50,000	50,000	0		
12 周年事業積立金	150,000	0	150,000		
13 予算費	175,070	67,146	107,924		
合計	3,675,070	3,232,146	442,924		

2000年度 特別会計予算(案)

科目	予算額	前年度予算	比較増	△減	説明
繰越金	1,093,279	1,024,591	68,688		前年度までの積立金
今年度積立	150,000	0	150,000		一般会計より繰り入れ
預金利息	1,000	1,000	0		
合計	1,244,279	1,025,591	218,688		

科目	予算額	前年度予算	比較増	△減	説明
周年事業費	1,244,279	1,025,591	218,688		
合計	1,244,279	1,025,591	218,688		

キャンプ、ハイキングなどを計画します。
(3) 「長寿を祝うつどい」を行うほか、団地の高齢者組織「ゆりの木会」の活動を援助します。
(4) 棟単位の自治活動を促進するため、棟単位の親睦会に援助します。
(5) スポーツ、文化など、いろいろな趣味のサークルづくりを応援します。
(6) 小野上村との「都市と農村の交流事業」に、新たな視点で取り組みます。

四、住み続けられる まちづくり

(1) 公的住宅としての水準を維持・発展させるために、居住者の要望を全国公団住宅自治会協議会・二三区自治協に結集して、都市基盤整備公団（旧・住宅都市整備公団）に対し要請します。
(2) 家賃の値上げルールの見直しを求めるとともに、住み続けられる家賃制度を要請します。
(3) 賃貸住宅の住宅設備・施設の改修を行わせるため、計画修繕の早期着手を要請します。
(4) 賃貸住宅の高齢者や障害者対策として、階段・通路の安全手すりや段差の解消、中層棟へのエレベーターの設置などを要請します。
(5) 賃貸住宅の共益費、駐車場料金について、収支状況などを明らかにさせ、適正な金額の設定を求めます。
(6) 熱供給の安定した供給のため、保守点検・補修態勢の確立など、東京熱供給会社に要請します。



夏まつりステージ前のにぎわい

五、地域の中核としての自治会

(1) 自治会への全員加入をめざし、会員拡大に取り組めます。
(2) 自治会への要望や団地生活の相談ごとを、定期的に受け付ける機会を計画します。
(3) 自治会活動への参加を広げるため、専門部活動・実行委員会など参加形態を工夫します。
(4) ゆりの木通り北住宅管理組合と協力、共同の取り組みを行います。
(5) 赤塚新町小学校・ゆりの木児童館など公共施設を含めた「地域懇談会」を計画します。
(6) むつみ台、ゆり南住宅との三団地交流会を行い、地域の情報交換を行います。
(7) 板橋区町会連合会、青少年健全育成下赤塚地区委員会、二三区公団住宅自治会協議会、全国公団住宅自治会協議会、光が丘住民組織連絡協議会など加盟組織の活動に協力します。



好評おばあちゃんの手芸教室

一九九九年度活動報告

一九九九年度は、活動の基本を①安全なまちづくり、②きれいなまちづくり、③楽しいまちづくり、④住み続けられるまちづくり、⑤地域の中核としての自治会、の五点に据えて進めてきました。

団地内パトロールも少し手を緩めれば、何処かで誰かが痴漢や犯罪に遭遇しています。そんな中、十三号棟では住民集会を開き、ピロティにたむろして騒ぐ子ども達を退散させています。防犯に対する一人一人の意識をまとめたことが、大きな力となりました。

環境問題も関心は強いようですが、まだ、可燃・不燃ごみ分別の不徹底や捨て方のマナー、資源ごみ・粗大ごみの出し方など、最低限のルールが守られておらず、そこに粗大ごみ置場の施設化が加わることになり、さらにモラルのあり方が問われます。

ゆりの木夏まつりや文化展は、近隣地域からも風物の一つとして期待されるようになってきました。

公団は昨年、都市基盤整備公団と名称を変更。住宅政策の後退が叫ばれるなか、賃貸住宅棟では、署名・カンパなどに取り組み、住民の要望を伝えて来ました。

以下、一年間の取り組みを分野ごとに報告いたします。

一、安全なまちづくりのために

(1) 地域懇談会の開催

七月三日(土)十三時三十分～十五時三十分、団地関係者の安全と安心を守る為に地域八団体、PTA、二十四名参加。出席、新町小/赤三中/PTA、児童館、保育園、高島平警察署、管理組合、自治会。吉柳会長からの主旨説明後、関係者からの現状説明や問題点の提起があり先ずは家庭での対応が基本で、次に親同士の交流を深め、地域の連帯感の向上を確認し、学校との連携を再確認しました。又、警察からは最近の犯罪の事例や傾向と対策が説明され、身近にいつでも、相談に来署して下さいと言われました。自治会では犯罪防止の立看板の設置を約束し、有意義な二時間はアツという間に過ぎてしまいました。

(尚、痴漢、犯罪防止の看板は七月末に団地内の七ヶ所に設置しました。)

(2) 夏期夜間パトロール

七月二十日～九月十二日、十回で延べ十六名参加。今年は八月十三日に十一時からのパトロールを実施しました。夜光塗料の看板の効果か?目立ったトラブルはありませんでした。

(3) 区総合防災訓練への参加

今年は夏祭りと同じとなり参加者は二十五名、訓練内容は基本の「初期消火」「負傷者搬送(担架作り)」「応急救護」と「仮設トイレ組立て」が新しく加えられ、消火隊の放水訓練を見学し、救助物資の配布を受け、昼前に終了しました。

(4) 防災設備見学会及び救急セミナー

九月十九日(日)十時～十二時、管理組合理事、自衛消防リーダー、自治会役員、世話人、合計二十名参加。開催の主旨は団地内の防災設備の内容及び場所を周知頂く為です。それに今年は、消防署に「三角巾による応急手当法」「応急担架の作り方」「心肺蘇生訓練」を取り入れました。処、人形を使った心肺蘇生訓練に人気が集まり、予定時間を少しオーバーしました。

(5) 区民防災大学受講

昨年八名終了し、当団地では延べ十八名が終了し、今年三名受講しました。毎年九月～十二月に同じメニューを四～五ヶ所で開講されるので、どなたでも



夏まつりの導線をつくるリサイクル広場

無理なく、気軽に受講できますので一般の方も、今年は、ぜひご参加下さい。

(6) ゆり北防災訓練

十一月七日(日)十時～十二時、昨年、三十名と少ない参加者でしたが今年には増えましたが防災部の大きなテーマで、訓練内容、周知の徹底等で何度となく打ち合わせを重ねた結果、今年は百名参加頂きました。当日は十一月の割りに肌寒い日でしたが「初期消火」「応急救護」「心肺蘇生」等訓練の後、応急グッズ抽選会で盛り上がりしました。

(7) 年末夜間パトロール

十二月二十六日～三十日、五日間で延べ六十一名参加。今年も吉田岳人君が毎日参加し、大きな声で「火の用心」を呼びかけてくれました。皆様のご協力のおかげで今年は大きな事故もなく、ゆつくりと除夜の鐘を聞きながら越年でき、有難うございました。

二、きれいなまちづくりのために

(1) 学習しながらの楽しく活動

生活環境部では、「学習しながらの楽しく活動する」スタイルを心掛けながら、一年間活動をしてきました。いろいろな課

三年計画で購入しました備品は以下の通りです。

- 発電機 二KW 一台
- 鉄艇 バール 一・五M 三丁
- 柄付両口ハンマー 二丁
- ワイヤロープブッカー 一丁
- ボルトクリップパー(大) 一丁
- ミニスナッチ(滑車) 二ヶ
- 編組ロープ(五十M) 二組
- (高層棟荷物上降し用)
- 台車 二台
- 脚立 一脚
- 皮手袋 二十組
- ブルーシート 四枚
- 五・四×七・二M 四枚
- 七・二×七・二M 四枚

(2) 「環境問題」ごみ問題について

生活環境部では、ごみの分別の徹底やごみの減量について、会報「ゆり北」を通して「ごみは捨ててもモラルは捨てない」シリーズ(五回連載)を中心として、広くみなさんにお伝えしてきました。また、清掃関係者との「懇談会」も実施し、現場の声を集約しながら日常の活動に活かすとともに、今後の課題を、明確にする活動も行ってきました。毎年恒例の「年末大掃除」については、例年にも増して多数の参加をいただき、きれいなゆり北で年末年始を過ごすことができましたと思います。自転車整理については、事前の札付け台数が一、六八七台で、破損、盗品(と思われる)自転車・バイクで当日撤収した台数が一四三台でしたが、今後、防災や環境美化を考えると、駐輪場のスペースの問題も考え合わせながら、日常的な自転車整理についてみなさんといっしょに考えていきたいと思えます。

(3) リサイクル事業推進について

ごみの減量と分別の徹底により、ダイオキシンの発生抑制や資源の再利用を目的として、昨

学習会を四回開催しました。その中でダイオキシンの恐ろしさを実感するとともに、私たち一人一人に何ができるのか、何から始めればいいのかについて話し合い、日常の活動に活かしてきました。また年間五回の部会を開催し、その時々課題について率直に議論しながら、みんなで活動するスタイルを確立してきました。

生活環境部では、ごみの分別の徹底やごみの減量について、会報「ゆり北」を通して「ごみは捨ててもモラルは捨てない」シリーズ(五回連載)を中心として、広くみなさんにお伝えしてきました。また、清掃関係者との「懇談会」も実施し、現場の声を集約しながら日常の活動に活かすとともに、今後の課題を、明確にする活動も行ってきました。毎年恒例の「年末大掃除」については、例年にも増して多数の参加をいただき、きれいなゆり北で年末年始を過ごすことができましたと思います。自転車整理については、事前の札付け台数が一、六八七台で、破損、盗品(と思われる)自転車・バイクで当日撤収した台数が一四三台でしたが、今後、防災や環境美化を考えると、駐輪場のスペースの問題も考え合わせながら、日常的な自転車整理についてみなさんといっしょに考えていきたいと思えます。

ごみの減量と分別の徹底により、ダイオキシンの発生抑制や資源の再利用を目的として、昨

生活環境部では、ごみの分別の徹底やごみの減量について、会報「ゆり北」を通して「ごみは捨ててもモラルは捨てない」シリーズ(五回連載)を中心として、広くみなさんにお伝えしてきました。また、清掃関係者との「懇談会」も実施し、現場の声を集約しながら日常の活動に活かすとともに、今後の課題を、明確にする活動も行ってきました。毎年恒例の「年末大掃除」については、例年にも増して多数の参加をいただき、きれいなゆり北で年末年始を過ごすことができましたと思います。自転車整理については、事前の札付け台数が一、六八七台で、破損、盗品(と思われる)自転車・バイクで当日撤収した台数が一四三台でしたが、今後、防災や環境美化を考えると、駐輪場のスペースの問題も考え合わせながら、日常的な自転車整理についてみなさんといっしょに考えていきたいと思えます。



真剣なまなざし心肺蘇生術

活動日誌

四月

- 役員選考委員会
- お花見(光が丘公園)
- 青健・下赤塚地区会計監査(赤塚庁舎)
- 赤塚新町小入学式表敬(赤塚新町小)
- 赤塚第三中入学式表敬(赤塚第三中)
- 「ゆり北」総会特集号編集
- 町会長・自治会長会議(赤塚庁舎)
- 自治会監査
- 第十二回役員会
- 東京都知事選挙
- 青健・下赤塚地区・学校地域連絡会(赤塚庁舎)
- 役員選考委員会
- 役員互選会
- 区長・区議会議員選挙

五月

- 4・六〇六浅井昭一様通夜参列(愛染院会館)
- 青健・下赤塚地区実行委員会(赤塚庁舎)
- 青健・下赤塚地区実行委員・理事懇談会(赤塚庁舎)
- 総会委任状集約
- 総会委員任状集約
- 第十七期ゆりの木北自治会総会
- 区政事務事業説明会(板橋文化会館)
- 広報部会
- 都市基盤整備公団法国会審議傍聴(国会)
- 町会長・自治会長会議(赤塚庁舎)
- 青健・下赤塚地区総会(赤塚庁舎)
- 第一回役員会
- 介護保険のつどい(板橋文化会館)
- 光が丘連絡協・会計監査(いちよう通り東第三団地)
- 下赤塚こどもまつり(下赤塚小学校)

六月

- ゆりの木夏まつり・商店会との打ち合わせ
- 広報部会
- 二三区自治協・総会(青戸第一団地)
- 公団東京北営業所事務折衝(東京北営業所)
- 町会長・自治会長会議(赤塚庁舎)
- ゆりの木夏まつり・赤塚新町小
- 生活環境部会
- 住宅対策部会
- 光が丘連絡協幹事会(光が丘地区区民館)
- ゆりの木夏まつり・赤塚新町小
- 「ゆり北」第一七九号発行
- 生活環境部会
- 住宅対策部会
- 光が丘連絡協幹事会(光が丘地区区民館)



花よりだんご、楽しい語らい

八月

- 夏期パトロール③
- 東京ルーラー説明会(赤塚公会堂)
- 広報部会
- ゆりの木夏まつり・企業回り
- 町会長・自治会長会議(赤塚庁舎)
- 第四回役員会
- 夏期パトロール④

七月

- 二三区自治協・北ブロック会議(むつみ台)
- 防犯地域懇談会(赤塚新町小)
- 町会長・自治会長会議(赤塚新町小)
- 生活環境部会
- 第三回役員会
- 広報部会
- ゆりの木夏まつり・リサイクル広場打合せ
- ゆりの木夏まつり・こども実行委員会
- 夏期パトロール①
- ゆりの木夏まつり・こども実行委員会
- むつみ台団地夏祭り表敬(むつみ台団地)
- ミニ・キャンプ
- 「ゆり北」第一八〇号発行
- ラジオ体操(前期)交通誘導①⑤
- 夏期パトロール②
- ダイオキシンの学習会
- ゆりの木夏まつり・こども実行委員会
- ゆりの木夏まつり・企業回り
- 防犯・防災部会看板作り



開催前の準備も手づくりです

年十月から古紙、古布類の資源回収が新たに始まりました。半年間を経過し、多くのみなさんのご協力をいただいておりますが、指定された場所以外に放置されていたり、出し方が乱雑であったりといくつかの課題も残されています。既存の集団回収(あき缶、あき瓶)やペットボトル、トレー、牛乳パックのリサイクルと合わせて、更なるご協力をお願いいたします。また、同じく昨年十月から、十三号棟ピロティに「リサイクルボード」を設置し、団地内での生活用品のリサイクル事業も開始しました。「譲って下さい」コーナーの開設や手続き方法の簡素化など

三、楽しいまちづくりのために

(1) ゆりの木夏まつり

今年こそ好天を！と役員はじめ、まつりスタッフは事前準備に頑張りましたが、二日目の午後六時過ぎから二時間にわたる激しい夕立に見舞われてしまいました。まつりは止むなく七時に打ち切り宣言、サウンドブレイカーズの二日目の演奏、リベ・マツカーの演奏が中止となりました。とは言え、まつりの80%は出来たのだと思います。子ども実行委員は六年生のリーダーシップを期待して、コーナーの内容を話し合う会合を持ちました。射的屋さん、人間スゴロクなど自分たちで考えたコーナーやルールが新しくなりました。リサイクル広場も九回目となり、まつりの端役から準主役に成長しています。新しいスタッフで続けて行きたいと考えています。

(2) 残された課題について

「ダイオキシン」の学習を基礎にしながら、継続して学習会を開催していく課題、ごみの分別、古紙、古布の資源回収その他のリサイクルを徹底させる課題、生活用品リサイクル事業を軌道に乗せる課題、今期取り組めなかった「ペットの飼育問題や野良猫対策」のために、住民のみなさんの意見を聞く課題等について、問題点を整理しながら来期に引き継いでいきたいと思っております。

(3) 今年こそ好天を！と役員はじめ

今年こそ好天を！と役員はじめ、まつりスタッフは事前準備に頑張りましたが、二日目の午後六時過ぎから二時間にわたる激しい夕立に見舞われてしまいました。まつりは止むなく七時に打ち切り宣言、サウンドブレイカーズの二日目の演奏、リベ・マツカーの演奏が中止となりました。とは言え、まつりの80%は出来たのだと思います。子ども実行委員は六年生のリーダーシップを期待して、コーナーの内容を話し合う会合を持ちました。射的屋さん、人間スゴロクなど自分たちで考えたコーナーやルールが新しくなりました。リサイクル広場も九回目となり、まつりの端役から準主役に成長しています。新しいスタッフで続けて行きたいと考えています。



今日の夕食はまかしとい



恒例、年末大掃除は一家総出で

ど広くご意見をいただきながら、今後、みなさんが利用しやすいリサイクル事業に発展させていきたいと考えています。

くの方々の御協力を頂きました。ここに厚く御礼申し上げます。

今年、夏まつりでお馴染みの群馬県小野上村から農産物の直売をお願いしました。おおむね二時間程で売り切りました。

また、小野上村から教育長さん以下十四名の方が来場され、文化展をご覧頂くと共に、近隣の成増A.T.C.、成増図書館、アトギヤラリーなど視察されました。交流の輪がもう一つ広がりました。

ふるさと交流会 (3) 昨年度、定期的に年四回あった小野上村との「ふるさと交流会」も、今年是小野上村の担当者の変更もあり実現しませんでした。しかし、せっかく築き上げた小野上村とのつながりを守るため、小野上村からはゆりの木夏まつりでの小野上温泉太鼓の出演をはじめ、野菜や花などの物産の特売を引き受けて頂きました。文化展でも物産店の出店を依頼し実現しました。自治会からは夏まつりでのとうもろこしの生産をお願いしました。また、役員バンド・C.P.U.は小野上文化祭での出演依頼により演奏しました。

長寿を祝うつどい (9) 九月十五日、敬老の日。自治会主催の「長寿を祝うつどい」を赤塚新町光が丘集会所で開き

が生じて「けんちん汁」に変更する番狂わせもありましたが、いずれも好評でした。課題写真は、応募十一と昨年を下回りましたが、傑作が並びました。「次回には、出品したい」との声も多いので、受付方法などに幅をもたせ、誰もが出しやすいように考えたいと思います。

今年、夏まつりでお馴染みの群馬県小野上村から農産物の直売をお願いしました。おおむね二時間程で売り切りました。

また、小野上村から教育長さん以下十四名の方が来場され、文化展をご覧頂くと共に、近隣の成増A.T.C.、成増図書館、アトギヤラリーなど視察されました。交流の輪がもう一つ広がりました。

ふるさと交流会 (3) 昨年度、定期的に年四回あった小野上村との「ふるさと交流会」も、今年是小野上村の担当者の変更もあり実現しませんでした。しかし、せっかく築き上げた小野上村とのつながりを守るため、小野上村からはゆりの木夏まつりでの小野上温泉太鼓の出演をはじめ、野菜や花などの物産の特売を引き受けて頂きました。文化展でも物産店の出店を依頼し実現しました。自治会からは夏まつりでのとうもろこしの生産をお願いしました。また、役員バンド・C.P.U.は小野上文化祭での出演依頼により演奏しました。

長寿を祝うつどい (9) 九月十五日、敬老の日。自治会主催の「長寿を祝うつどい」を赤塚新町光が丘集会所で開き

ました。ゆりの木北団地在住の六十五歳以上の方、二百十五名に案内状を送り、四十一名が参加されました。

お花見会 (5) 四月四日、恒例のお花見を光が丘公園で行いました。

「花冷えの盃に散る桜かな」多数の方々の参加を得て、花に酔い、酒に酔いながら、安全で楽しいお花見となりました。

お花見会 (5) 四月四日、恒例のお花見を光が丘公園で行いました。

「花冷えの盃に散る桜かな」多数の方々の参加を得て、花に酔い、酒に酔いながら、安全で楽しいお花見となりました。

お花見会 (5) 四月四日、恒例のお花見を光が丘公園で行いました。

(6) 介護保険について (いよいよ四月一日から、介護保険制度が始まります。文化厚生部では、昨年五月十七日の介護保険のつどい、九月十九日の介護保険説明会等に参加し、内容の理解と情報を集め、報告してきました。今年に入ってから、板橋区の介護保険課や、おとしよりセンターと接触を持ち現状調査等、行っています。本当に介護が必要な人は、理解しにくい、行動を起こせないのが現実のようです。

保険料も政治がらみで混乱しましたが、四月から九月までが無料、十月から九月までが半額と決まりました。金額も三月十八日になって、ようやく一カ月三九二円と決まりました。また、申請すれば、手続きは終わりで、と思込む人もいます。業者を選び契約し、ケアプランを作らないとサービスは受けられません。

今後も情報を流しながら相談に応じたいと思います。

(7) ミニキャンプなど (七月二十四・二十五日、三十三番地(旧中学校予定地)において実施された。参加者は二十六名でした。

その他、五月十五日下赤塚子ども祭り、十月二十三日青健子どもいもほり、一月十日成人の日の集い、等にも参加協力しました。

ゆりの木北団地賃貸住宅部門においては、外壁修繕工事が開始されるとともに、家賃の値上がりが通告されるなど、外に内に揺れ動いた一年間でありました。

また、住宅・都市整備公団も昨年十月より、都市基盤整備公団に衣替えしましたが、その過程で生まれてきた最も切実な問題は、「公団住宅の市場家賃化」です。公団は「近隣同種(市場)家賃」を基準として、当団地において、八〇〇円から一、八〇

四、住み続けられるまちづくりのために



C.P.U.の名演奏も食ってしまったティチャーズ

ゆりの木北団地賃貸住宅部門においては、外壁修繕工事が開始されるとともに、家賃の値上がりが通告されるなど、外に内に揺れ動いた一年間でありました。

また、住宅・都市整備公団も昨年十月より、都市基盤整備公団に衣替えしましたが、その過程で生まれてきた最も切実な問題は、「公団住宅の市場家賃化」です。公団は「近隣同種(市場)家賃」を基準として、当団地において、八〇〇円から一、八〇

13 夏期パトロール (ゆりの木夏まつり事務局会議)

16 10・三〇八山内清尚さん宅弔問(一子さん8・17逝去)

19 夏期パトロール (まつり・資源ごみ回収)

20 板橋西清掃事務所打合せ

21 子ども実行委員会買出しリサイクル広場集品

22 ゆりの木夏まつり実行委員会

22 舞台組立て作業

25 とも実行委員会

25 「ゆり北第一八二号発行

25 31 ラジオ体操交通指導 (10)

26 リサイクル広場集品

26 夏期パトロール (長寿を祝う集い名簿作成(下赤塚出張所))

27 ゆりの木夏まつり前日準備

28 ゆりの木夏まつり

29 板橋区総合防災訓練(下赤塚小学校)

30 ゆりの木夏まつり・後片付け

31 夏期パトロール (8)



子ども実行委員は大活躍

〇円程度の家賃値上げが実施され、リストラ・失業・低収入等といった現在の不況下で転居していく人たちの姿が、よく目につく状況を見ると、改めて公営住宅のあり方を考えさせられる一年間でありました。

(1) 全国自治協との活動

6/10 新公団法の審議傍聴

9/10 高家賃の引き下げと家賃値上げの見合わせを求める全国集いに参加 (日本教育会館・高家賃集会(日本教育会館))

また、住宅・都市整備公団も昨年十月より、都市基盤整備公団に衣替えしましたが、その過程で生まれてきた最も切実な問題は、「公団住宅の市場家賃化」です。公団は「近隣同種(市場)家賃」を基準として、当団地において、八〇〇円から一、八〇

11 生活環境部会

12 第五回役員会

12 広報部会

12 防災防犯部会

12 ゆりの木夏まつり打上げ (赤塚新町光が丘集会所)

15 夜間パトロール (10)

15 長寿を祝う集い (赤塚新町光が丘集会所)

16 ダイオキシン学習会

16 夏期パトロール (10)

19 消防設備見学会・救急セミナー

24 介護保険説明会 (板橋文化会館)

24 集団回収業者打合わせ

25 「ゆり北第一八三号発行

25 リサイクル・ボード設置

25 二二三区自治協・団地代表者会議 (二二三区自治協)

26 赤塚新町小運動会表敬

28 集団回収登録(板橋区役所)



和気あいの長寿を祝うつどい

2 集団回収表示板設置

3 ゆりの木夏まつり実行委員会 (赤塚第三中運動会表敬(赤塚第三中))

9 第六回役員会

12 広報部会

13 下赤塚地区クリーンキャンペーン (下赤塚駅頭)

14 一号棟工事説明会

16 光が丘公園造成工事説明会 (赤塚新町小)

21 青健・下赤塚地区子どもいもほり準備

22 11・六〇一雲野 均様通夜参列 (23告別式)

23 青健・下赤塚地区子どもいもほり (須田農園)

25 「ゆり北」第一八四号発行

27 町連四〇周年記念式典(板橋文化会館)

2 集団回収表示板設置

3 ゆりの木夏まつり実行委員会 (赤塚第三中運動会表敬(赤塚第三中))

9 第六回役員会

12 広報部会

13 下赤塚地区クリーンキャンペーン (下赤塚駅頭)

14 一号棟工事説明会

16 光が丘公園造成工事説明会 (赤塚新町小)

21 青健・下赤塚地区子どもいもほり準備

22 11・六〇一雲野 均様通夜参列 (23告別式)

23 青健・下赤塚地区子どもいもほり (須田農園)

25 「ゆり北」第一八四号発行

27 町連四〇周年記念式典(板橋文化会館)

2 集団回収表示板設置

3 ゆりの木夏まつり実行委員会 (赤塚第三中運動会表敬(赤塚第三中))

9 第六回役員会

12 広報部会

13 下赤塚地区クリーンキャンペーン (下赤塚駅頭)

14 一号棟工事説明会

16 光が丘公園造成工事説明会 (赤塚新町小)

21 青健・下赤塚地区子どもいもほり準備

22 11・六〇一雲野 均様通夜参列 (23告別式)

23 青健・下赤塚地区子どもいもほり (須田農園)

25 「ゆり北」第一八四号発行

27 町連四〇周年記念式典(板橋文化会館)

2 集団回収表示板設置

3 ゆりの木夏まつり実行委員会 (赤塚第三中運動会表敬(赤塚第三中))

9 第六回役員会

12 広報部会

13 下赤塚地区クリーンキャンペーン (下赤塚駅頭)

14 一号棟工事説明会

16 光が丘公園造成工事説明会 (赤塚新町小)

21 青健・下赤塚地区子どもいもほり準備

22 11・六〇一雲野 均様通夜参列 (23告別式)

23 青健・下赤塚地区子どもいもほり (須田農園)

25 「ゆり北」第一八四号発行

27 町連四〇周年記念式典(板橋文化会館)

28 十三号棟緊急号棟集会

29 ダイオキシン学習会

30 第二回世話人会議

3 小野上村文化祭(小野上小学校)

5 二二三区自治協・北ブロック会議 (赤羽台団地)

6 第二回ゆり北文化展実行委員会

7 ゆり北防災訓練

7 青健・下赤塚地区ファミリゲームの集い (光が丘公園)

12 住宅対策部会

12 広報部会

12 十三号棟緊急号棟集会 (第二回)

12 町会長・自治会長会議 (赤塚小学校)

13 第七回役員会

14 成増A.C.T.等小野上村視察申入

20 赤塚新町小展覧会表敬

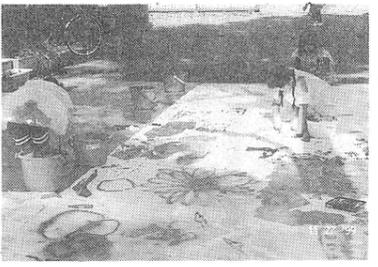
21 ゆり北文化展・横断幕、立看板作成

23 ゆり北文化展・パネル借用 (成増社会教育会館)、看板作成

24 公団東京北住宅管理センターと二二三区自治協北ブロックの定例懇談会

25 「ゆり北」第一八五号発行

26 ゆり北文化展・器材借用 (下赤塚出張所)、設置・作品搬入



舞台一面をかざる作品になりました

＝自治会入会状況＝

Table with columns: 世帯数, 99年3月末, 2000年3月末, 入会率(%). Rows 1-14 and Total.



やっぱり夏休みはラジオ体操

来期中には、第二〇〇号を迎えます。編集スタイルの一新も検討してまいりますので、ご意見をお寄せ下さい。

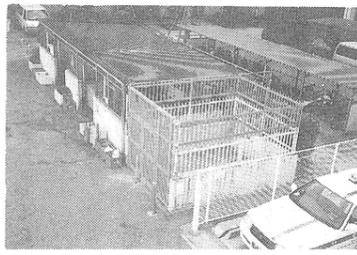
第十七期総会で提案がありま

した「ゆり北ホームページ」については、目的、対象、内容、更新方法や会員からのメールのチェック体制など検討を要する

光が丘団地に共通する課題について取組む光が丘連絡協会は、新年度は一年生がクラス編成となり、少子化が現実になっ



この広場を有効に活用



粗大ごみ置場に鍵をかけました

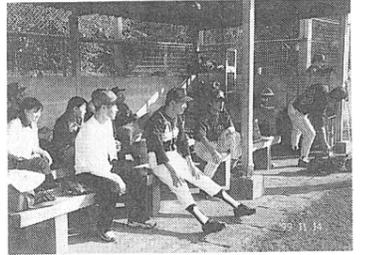
緊急署名(高家賃引き下げと家賃値上げ見合わせ要請) 建設大臣へ 署名 八二二名

併う、家賃値上げの最新情報、自治協事務局より毎回報告を受け、話し合った。粗大ごみ置場の門扉設置

からありました。みんなの会報として、今後もご投稿をお待ちしています。広報活動は、ともすれば孤立しがちな団地生活を、すこしでも風通しの良いものとする様

した「ゆり北ホームページ」については、目的、対象、内容、更新方法や会員からのメールのチェック体制など検討を要する

青健・下赤塚地区の活動には、実行委員として田中獎さん(一

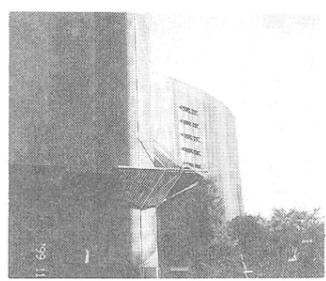


連勝中のゆり北ノースレンジャーズ

- 十二月 1 住宅対策部会・署名集約 生活環境部会・ダイオキシン学習会

- 一月 1 「ゆり北」第一八六号発行 板橋区賀詞交換会(東板橋体育館)

- 二月 4 二三区自治協・北ブロック会議(高島平二丁目自治会)



17年目の化粧なおし

一年間ご苦勞様でした(敬称略)

- 役員 一 上野(五〇三) 田中(六〇三) 石橋(二二二) 役員 二 保坂(四〇七) 世話人 二 外山(二〇二) 寺村(二〇二)